

締切延長しました

日看大協第 19-2 号
(日看大協第 19 号の改訂版)
平成 29 年度 6 月 27 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 会員校
社員 (=代表者) 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会
災害支援対策委員会 委員長 鈴木志津枝



災害の備えに関するアンケート調査のお願い

初夏の候、加盟校の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年の 4 月 14 日には熊本で大地震が発生し、現在も多くの学生たちが学業や生活に困難を抱えております。また、他の各地でも地震、洪水害、暴風雨などの自然災害に見舞われた一年でもありました。これら自然災害へのレジリエンスを高めるためには、地域の特徴を生かした各大学での平時からの備えが重要になると考えます。

すでにいくつかの大学では、これまでの被災経験から、また南海・東南海地震に備え、教育・行政・看護協会などの組織を超えた連携を強化し、教員がボランティアとして被災地で救護活動に従事する、看護学生のボランティアを被災地に派遣するなどの取り組みをされていることがわかりました。

そこで今回、災害支援対策委員会では、先駆的に災害への備えをされている事例を全国に情報を提供し共有すること、各々の大学間・組織間での連携を推進すること、調査の内容を参考に「防災マニュアル 2015」の充実を図ることを目的に、全国の看護系大学の会員校の皆様を対象に災害への備えに関する実態調査を行いたいと考えております。

尚、本アンケート調査は日本看護系大学協議会の承認を得ております。また、質問内容から、災害対策責任者にご回答をお願いしたいと存じます。本調査で得た内容は、調査の目的以外では使用しないことをお約束致します。

つきましては、お忙しい中大変申し訳ございませんが、本調査の趣旨についてご理解いただき、ぜひともアンケートにご協力を賜りたくお願いいたします。

また、アンケートのご回答に際しては以下の点についてご留意ください。

- 締切りは、~~2017年6月30日(金)~~です。⇒ **締切：2017年7月10日(月)12時迄に延長しました。**
- **ホームページの専用バナーから直接ご入力下さい。なお、本フォームは「一時保存」ができませんのでご注意ください。** 回答途中でページを閉じてしまうと、それまでの入力内容が消去されてしまいます。一回で入力が完了できない場合は、大変お手数をおかけ致しますが、ご入力の前に質問票を印刷頂き、回答をご準備頂いてから画面入力下さいますようお願い致します。
- <http://www.kobe-ccn.ac.jp/survey/> こちらの URL からでも入力可能です。
- 回答が終わられましたら、「確認画面へ」をクリックし、ご回答に問題ないかご確認の上「送信」ボタンをクリックしてください。
- 1つの大学につき回答は1回です。同じ大学からは複数ご回答されないようお願い致します。
- 回答にかかる時間は 40 分程度です。

災害支援対策委員会

【締切延長】7/10(月)12時迄



災害の備えに関する

アンケート調査のお願い

【JANPU 災害支援対策委員会】

委員長 鈴木志津枝一

委員 三澤寿美、山崎達枝、酒井明子、三橋睦子、山田覚、
臼井千津、船橋香緒里、池田清子

連絡先 〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4

神戸市看護大学 池田 (e-mail: ikeda@tr.kobe-ccn.ac.jp)